

深志同窓会々報

題字 松中10回卒文学博士
中山久四郎筆
発行所 松本市蟻ヶ崎3-8-1
松本深志高等学校内
深志同窓会
発行人 穂苺甲子男
編集 刊行委員会
印刷 電算印刷株式会社
http://www.mccior.jp/www/fukashi/

深志教育会館(仮称)完成

募金目標へあと五千万円

税の優遇も認められる

母校の創立百三十年記念式典の十月七日が近づいてまいりました。深志教育会館(仮称)も竣工目前となりまして。後輩たちの学びの場、同窓生の親睦交流の拠点として、また地域にも開かれた生涯学習の場として建設された素晴らしい会館です。

同窓会では会館建設のため会員の皆さまに募金をお願いして参りましたが目標額達成まで篤志寄付分を含めあと五千万円の額に過ぎませんでした。年次会によっては再三再四のご協力をいただきました。正副会長は緊急アピールで「あと五千万円を」と協力懇請しています。なお、大口篤志の寄付につきましては、特定公益増進法人の認可を受けて、役員が協力要請を重ねております。今こそ奮起一番、目標完遂へ力を結集しましょう。

寄付者名を銘板に

寄付をしていただいた方々のお名前は、会館内に設置する銘板に刻し、長くご厚志をお伝えします。

募金達成のお願い——緊急アピール

正副会長連名の緊急アピールは次のとおりです。同窓生各位におかれましては各分野でご活躍の日々、心から敬意を表します。

ご高承のとおり母校深志高校は創立百三十年の記念すべき年を迎えました。今回は長年の念願でありました「深志教育会館(仮称)」

建設を事業の柱に据えております。会館建設の願いは、一、次代を担う在校生の後輩たちの学習、自己練磨、友情涵養の場としての活用。二、同窓生が相集い、交流し、親睦を深める拠点としたい。

という趣旨であります。幸い建設に当たって設計を柳澤孝彦氏(芸術院賞受賞者、深志五回卒)にお願

いすることができました。建築施工は竹中工務店で、風格充分の会館であります。現在、最大の課題は予定の募金額にまだ五千万円不足していることです。私共正副会長は先頭に立って懸命に努力し、各位にも再三にわたりご協力をお願いして参りましたが、ここにもう一度、尊いお志を頂きたく募金目標達成ご協力を懇請申し上げます。支払い期日も迫っており、喫緊の事情を何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

平成十八年五月

深志同窓会

会長 穂苺甲子男

副会長 飯沼 幸雄

同 久保田嘉信

同 井上 保

同 飯沼 博則

名誉会長(校長) 坂巻 道弘

名誉副会長(教頭) 五味 千万人

企画委員会会長代行 相澤 英伸

税の優遇措置のお知らせ

平成18年5月1日付で(財)深志尚学会は“特定公益増進法人”の認可団体になり、個人は寄付金控除(所得控除)法人は損金控除が受けられます(有効期間2年)。大いに活用し募金をお願いいたします。募金の寄付金損金算入限度額計算は下記のとおりです。

個人の寄付金控除計算

所得金額の30%
か特定寄付金の
額のいずれか少
ない額

— 1万円 = 寄付金(所得)
控除額

法人の損金控除計算

所得基準額=所得の金額×2.5/100
資本基準額=(資本金・積立金)×2.5/1000
所得基準額+資本基準額=損金算入限度額

※特定公益増進法人だけの簡易計算法

(例) 所得8,000万、資本4,000万の場合

$$8,000万 \times \frac{2.5}{100} = 200万 \dots A$$

$$4,000万 \times \frac{2.5}{1000} = 10万 \dots B$$

$$\text{損金算入限度額 } A + B = 210万$$

(注) 申告に必要な書類

1. 特定公益増進法人の証明写
2. (財)深志尚学会の領収証
((財)深志尚学会事務局で用意 Tel 0263-39-2081)



風格ある外観を現した会館。尚志舎ゆかりの場に建つ



木の美しさを生かした深志教育会館内の大ホール



外光をたっぷり取り入れたホール内

●**式典は十一時から**
百三十周年記念式典は十月七日(土)午前十一時から母校の体育館で挙行します。祝賀会は講堂で行いますが会費千円です。

●**会員名簿06年版を発売**
平成の大合併で住居表示の変更が顕著です。松本中学の帽線にちなみ今回の表紙は紫です。
頒価は五千円(送料共) 九月中に刊行の予定。

●**「深志人物誌」は三巻目**
百十周年に『深志人物誌』が刊行され、百二十周年に第二巻、今回は第三巻です。登載される故人は同封別紙の通りです。
頒価は三千円(送料共) 九月末に刊行の予定。

●**十一月から美術展**
「日本近代洋画への道」展を松本市美術館で十一月二日―十一月八日の会期で。高橋由一、黒田清輝、藤島武二、青木繁他の名作が展覧されます。通常券千円、前売券八百円。

●**第一回松本映画祭開催**
熊井啓、降旗康男両監督の作品を中心に地元出身の山崎貢(県ヶ丘)古厩智之(田川)監督作品も含め九月三十日―十月九日の期間、松本市内の映画館、芸術館、深志教育会館で上映します。共通前売券五千円(六作品)当日券千円。
上映作品は別表の通り。
●**中等教育資料の展示**
「長野県中学校一県一校

130周年記念事業募金一覧

(平成18年5月10日現在) ※印は年次会まとめ

卒業回	目標額(千円)	件数(件)	募金額(千円)	達成率(%)
松中59以前	4,000	122	3,754	94
松中60	1,000	27	636	64
61	1,000	26	1,151	115
62	1,500	39	1,930	129
63	2,000	58	3,337	167
64	2,000	69	1,305	65
65	2,000	89	2,095	105
66	2,000	68	1,490	75
67	2,000	95	1,757	88
68	2,000	100	2,395	120
松中小計	19,500	693	19,850	102
深志1・松中69	2,500	137	3,538	142
深志2・松中70	2,500	123	2,500	100
深志3	2,500	*	2,000	80
4	3,000	161	3,565	119
5	3,000	*	4,020	134
6	3,000	*163	3,153	105
7	3,000	141	3,175	106
8	3,500	165	4,914	140
9	3,500	*	2,594	74
10	3,500	*	3,650	104
11	3,500	199	3,985	114
12	3,500	168	3,317	95
13	3,500	152	5,751	164
14	3,500	*	3,665	105
15	3,500	118	2,446	70
16	3,500	170	4,176	119
17	3,500	71	2,438	70
18	3,500	111	2,440	70
19	3,500	110	2,260	65
20	3,500	58	1,345	38
21	3,000	136	3,375	113
22	3,000	78	1,685	56
23	3,000	78	1,855	62
24	3,000	87	1,641	55
25	3,000	77	1,570	52
26	3,000	74	1,550	52
27	3,000	79	1,563	52
28	3,000	115	2,390	80
29	2,500	50	1,036	41
30	2,500	40	880	35
31	2,500	42	595	24
32	2,500	60	1,030	41
33	2,500	40	737	29
34	2,000	55	822	41
35	2,000	42	462	23
36	2,000	21	355	18
37	2,000	9	175	9
38	2,000	18	398	20
39	1,500	17	275	18
40	1,500	17	320	21
41	1,200	14	286	24
42	1,200	55	899	75
43	1,200	7	90	8
44	1,000	15	205	21
45	1,000	24	410	41
46	1,000	11	131	13
47	1,000	21	271	27
48	1,000	13	153	15
49	800	20	311	39
50	800	12	126	16
51	800	11	111	14
52	700	12	148	21
53	700	17	270	39
54	600	19	237	40
55	600	28	430	72
56	500	29	430	86
57	500	67	1,091	218
58	500	60	1,005	201
59在校生3年	500	74	1,235	247
60在校生2年		48	765	
深志小計	130,100	3,739	96,247	74
夜中18以前	200	18	334	167
19	100	7	160	160
20	100	9	170	170
21	150	14	250	167
22	150	7	250	167
23	150	7	230	153
24	150	23	800	533
25	100	13	135	135
26	100	6	53	53
夜中小計	1,200	104	2,382	199
定時5以前	500	37	756	151
6	150	11	285	190
7	150	7	405	270
8	150	26	340	227
9	150	17	360	240
10	100	7	205	205
11	100	13	143	143
12	100	12	196	196
13	100	7	190	190
14	100	11	180	180
15	100	1	5	5
16	100	4	80	80
17	100	7	145	145
18	100	0	0	0
19	100	6	90	90
20	100	2	50	50
21	100	1	30	30
22	100	4	80	80
23	100	1	10	10
24	100	1	20	20
25	100	0	0	0
定時小計	2,700	174	3,570	132
総合計	153,000	4,710	122,049	80
大口篤志	30,000	101	7,025	23
篤志者含む総合計	183,000	4,811	129,074	71

十月七日、母校で会おう

各記念事業の準備は順調

第1回松本映画祭の作品と日程

9月30日(土) オープニング
会場: 深志教育会館
「ホタル」(時間未定)
トークショー
「降旗監督、合津監督、太田和彦氏」
「さよならクロ」(時間未定)

10月1日(日) 会場: 深志教育会館
「日本女侠传 激闘ひめゆり岬」(時間未定)
「落下する夕方」(時間未定)

10月2日(月) 会場: エンギザ pm 6:30
「木更津キャッツアイ 日本シリーズ」

10月3日(火) 会場: エンギザ pm 6:30
「キューポラのある街」
舞台挨拶 金子監督(予定)

10月4日(水) 会場: アイシティ pm 6:30
「ウエストサイドストーリー」

10月5日(木) 会場: アイシティ pm 6:30
「ロボコン」
舞台挨拶 古厩監督(予定)

10月6日(金) 会場: エンギザ pm 6:30
「ALWAYS 三丁目の夕日」
舞台挨拶 山崎監督(予定)

10月9日(月) クロージング
会場: まつもと市民芸術館
熊井啓監督作品

念願の深志教育会館(仮称)もほぼ完成し、募金とともに「熱い思い」のたよりが事務局へ続々寄せられています。

同窓会、記念事業の情報は、ホームページ(アドレスは題字横に掲載)で更新を重ねていますのでご覧ください。

さて母校ではこの四月、藤本光世校長が上田高校へ異動され、新たに坂巻道弘校長を飯田高校からお迎えしました。藤本校長は五年間の在任中、自ら率先して便所掃除を行う等の意識改革や母校の入試成績の大幅な向上などに大きな足跡を残していただきました。後任の坂巻校長には、創立百三十周年を契機に母校が更なる飛躍を遂げるようお願いするものです。

時代の教師と生徒たち」のタイトルで十月七日・八日両日に深志教育会館で開催。

●**音楽会やビデオ制作も**
志音会によるコンサートの記念事業のビデオ制作も進められています。
詳細は同窓会のホームページでも紹介していきます。(ホームページのアドレスは同窓会報の題字横に)

本校の創立百三十周年の記念に立派な深志教育会館を作ってください。同窓会の方々は在校生一同感謝の気持ちでいっぱいです。日々、建築が進む会館を見ながら登下校し、完成を心待ちにしています。この会館が、同窓生と在校生の交流の場になればと願っています。そして、先輩方の人生における豊富な経験を、私たち後輩に教えてください。そのためにも、同窓会の方々には募金など、より一層のご支援をお願いいたします。

母校創立百三十周年の記念事業を特集しました。紙面でご紹介のとおり、記念式典、会員名簿06年版、深志人物誌Ⅲ、美術展、映画祭、演奏会などの記念事業は、着々と準備が進んでいます。

先輩に感謝、経験を教えてください
深志高校生徒会長 興 諒

蜻蛉抄